

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の最低保有期間

扇風機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

9ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。

出張修理

愛情点検



長年ご使用の扇風機の点検を!

ご使用の際このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。
- 回転中に異常な音や振動がする。
- モーター部分が異常に熱い。
- こげくさいにおいがある。
- その他の異常がある。

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名 _____ 電話 () _____
 ご購入年月日 _____ 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
 電話 (03) 3502-2111

取扱説明書

HITACHI

日立扇風機

オート扇

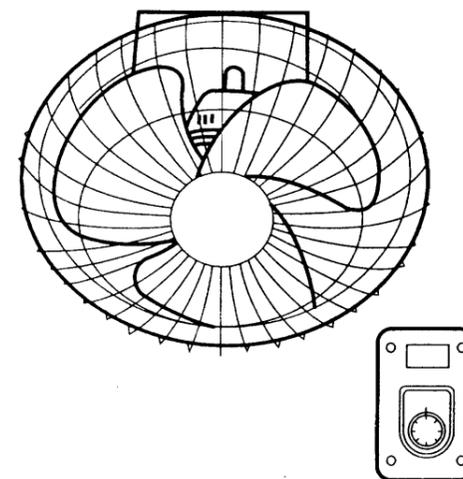
A-408S形

このたびは日立扇風機をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

さわ風



もくじ

安全上のご注意	2、3
使用上のご注意・組立てかた	4
各部の名称と使いかた	5
付属品	6
結線図	6
本体の取り付け	7
速度調整器の取り付けと結線方法	8
お手入れと保管のしかた	9
故障かなと思ったら	9
仕様	9
保証とアフターサービス	10

●この扇風機は電気工事が必要ですので、お買い求めの販売店、あるいは専門工事店に必ず依頼してください。

●工事に伴う費用は有料です。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例

	△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

警告

	組み立てが完了するまでは、電源プラグをコンセントに差し込まない。 ●感電やけがの原因になります。		お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。 ●感電やけがをすることがあります。
	羽根、ガードをつけずに運転しない。 ●モーターが回転しけがの原因になります。		メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に設置する場合、取付けねじやボルトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付ける。 ●漏電した場合、発火することがあります。
	改造は行なわない。また修理技術者以外の人、分解したり修理を行なわない。 ●火災、感電、けがの原因となります。		
	水につけたり、水をかけたりしない。 ●ショートして火災、感電の原因になります。		

警告

	電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。 ●感電、ショート、発火の原因になります。		電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 ●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	交流100V以外では使用しない。 ●火災、感電の原因になります。		

注意

	風を長時間、からだにあてない。 ●健康を害することがあります。		ガードの中や可動部へ指などを入れない。 ●けがをする恐れがあります。
	次の場所では使わない。 ★ガスレンジ等の炎の近く。 ★引火性ガスのあるところ。 ★雨や水しぶきのかかる場所。 ●炎の立ち消え、火災や感電の原因になります。		障害物のそばや、不安定な場所では使わない。 ●転倒により、けがをする恐れがあります。
	本体に異常な振動が発生した場合は使用中止する。 ●羽根やガードが外れ、けがをする恐れがあります。		スライドパイプに油などをつけない。 ●スライドパイプが急に下降してけがの原因になります。
	使用時以外は、電源プラグを抜く。 ●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。		電源プラグを抜くときは、電源コードをもたずに、必ず先端の電源プラグをもって抜く。 ●感電やショートして発火の原因になります。

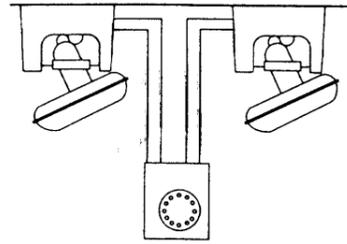
使用上のご注意

お願い

配線工事は電気設備技術基準や内線規定に従って安全、確実に行ってください。
誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。

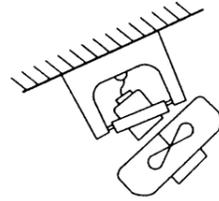
速度調整器1個に本体2台以上接続して使用しないでください。

速度調整器が過熱し焼損するおそれがあります。また速度調整器を他の器具にご使用することも危険ですのでおやめください。



強度の弱い天井面や傾いた天井面には取り付けしないでください。

本体が落下したり、騒音、振動、旋回動作が悪くなるなど異常の原因となります。



次のような場所では使用しないでください。

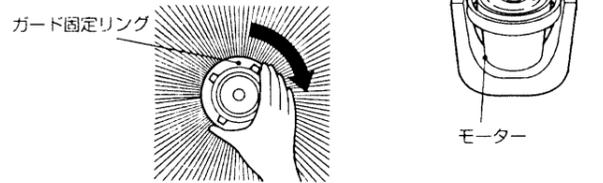
- 火気の近く
- 高温（40℃以上）
- 浴室など湿度の高い所
- 油のつきやすいところ
- ほこり、金属粉のあるところ
- 工場など有機溶剤のあるところ
- その他業務用として以上のようなところでは破損、故障、焼損などのおそれがあります。

組み立てかた

この扇風機は分解して包装してありますので、次の順序で組み立ててご使用ください。

1. 後ガードを取り付けます。

- ① 後ガードの「ハンドル」を上にして、モーター前面の2個の凸部に後ガードの穴を差し込みます。
- ② ガード固定リングを「しめる」の方向に回して確実に締め付けます。



2. 羽根を取り付けます。

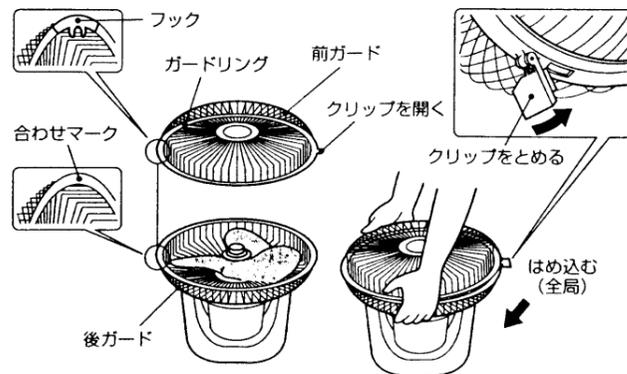
- ① モーター軸のチューブを抜きとります。
- ② 羽根をモーター軸の奥まで確実に差し込み、羽根を押さえながら羽根キャップを「しめる」の方向に回して確実に締めつけます。



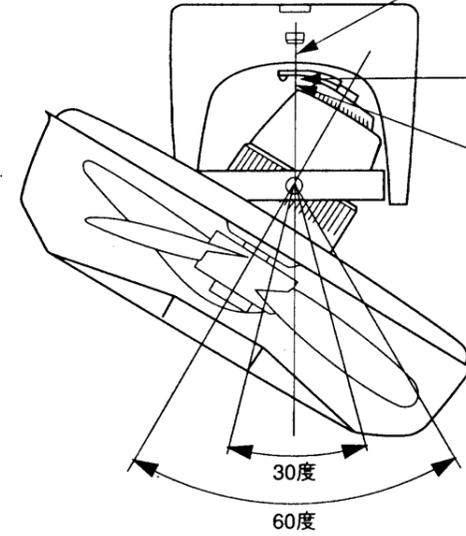
3. 前ガードを取り付けます。

- ① 前ガードについているガードリングのフックを後ガードの合わせマークに合わせ取り付けます。
- ② 後ガードを押え、前ガードを押してガードリングを後ガードに全周はめ込みます。
- ③ クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めます。

■前ガードのはずしかた
羽根の回転を止めてからクリップをはずし、前ガードを上から押えてガードリング下のとつてを手前に引き、下側がはずれたら、ガードリングの両脇を外側に広げながら手前に引きます。



各部の名称と使いかた



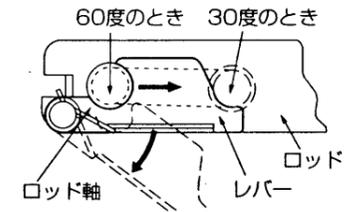
本体

旋回角度調節 (ロッド部)

旋回角度を60度と30度の2段階に調節できます。
●危険ですから羽根の回転を止めて調節してください。

調節のしかた

- ロッド部詳細図を参照ください。
- ① レバーを右に回してロッド軸から外します。
 - ② ロッド軸の位置を長穴の右または、左端になるよう、本体を動かします。
 - ③ レバーをロッド軸の位置に戻します。



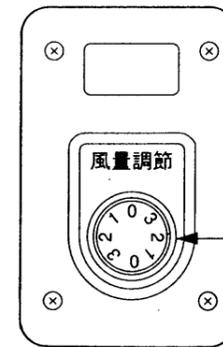
ロッド部詳細

ロッド

ロッド軸

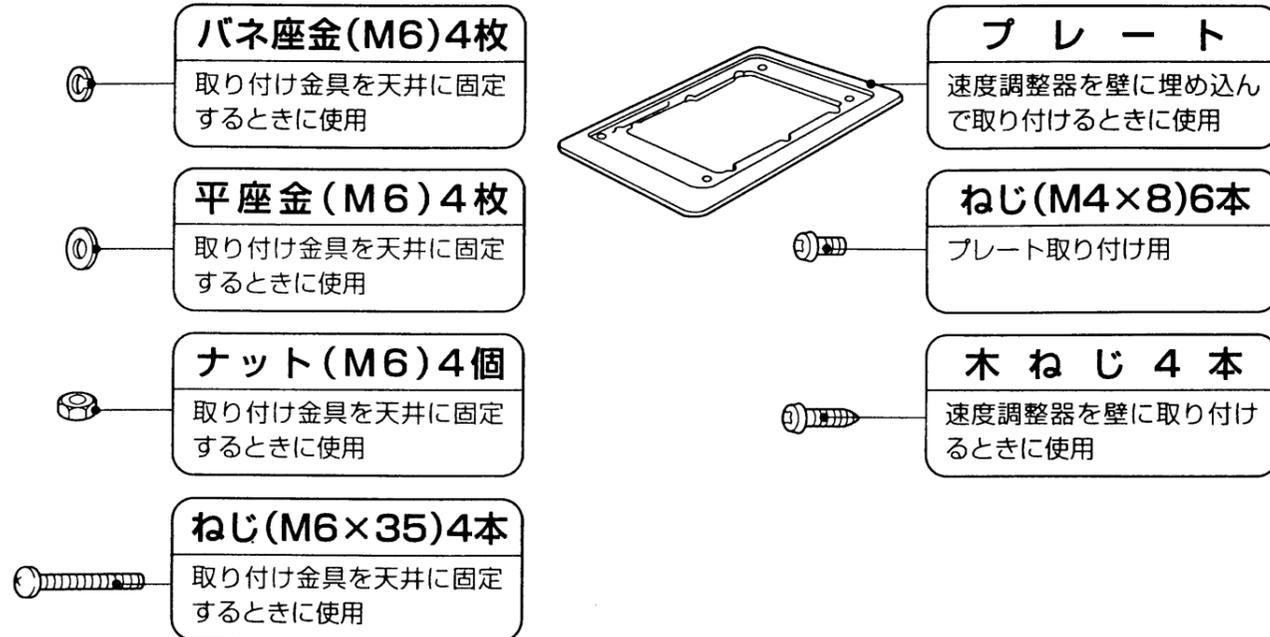
風量調整スイッチ

スイッチつまみを回すと羽根の回転数が変わり風量が
「0」……切
「1」……微風
「2」……弱風
「3」……強風
と切り替わります。



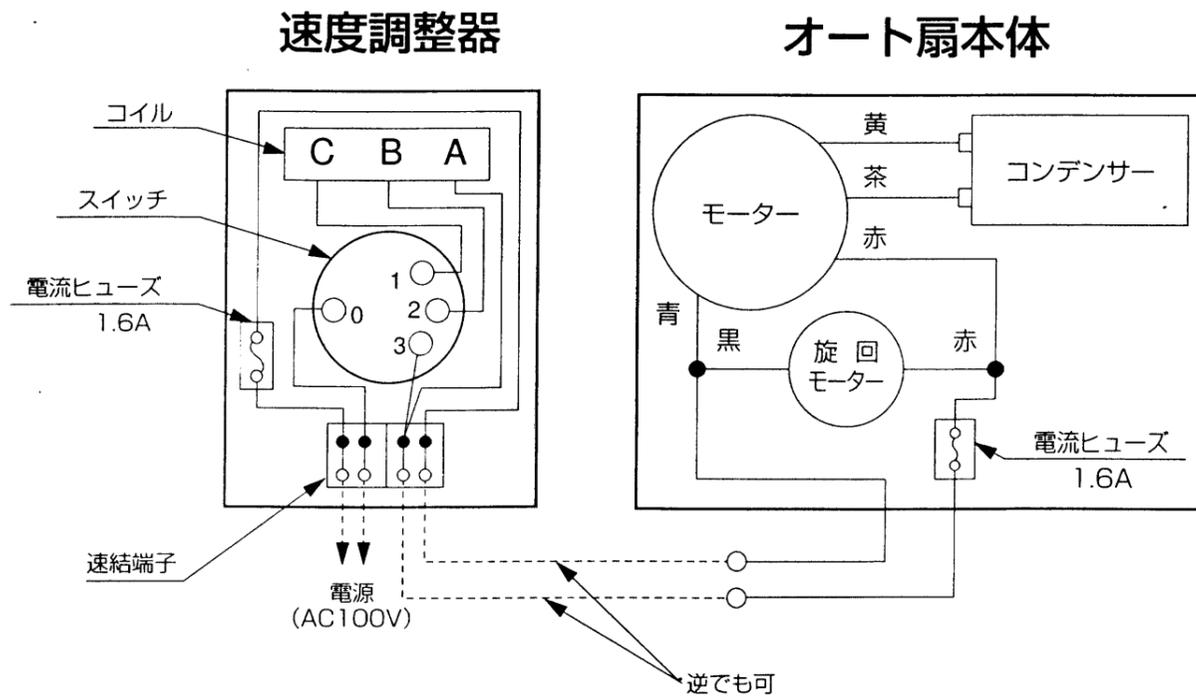
速度調整器

付属品



結線図

下図のようにオート扇本体と速度調整器を接続します。
-----部分が工事する箇所です。



●結線図は速度調整器のカバー裏面にもあります。

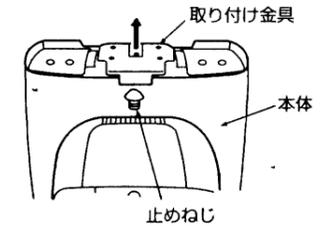
本体の取り付け

取り付け部の確認

- 本体重量は約4.4 kgありますので丈夫な天井面に取り付けてください。
- 必ず水平な天井面に取り付けてください。
- 旋回のおさまげのないところに取り付けてください。

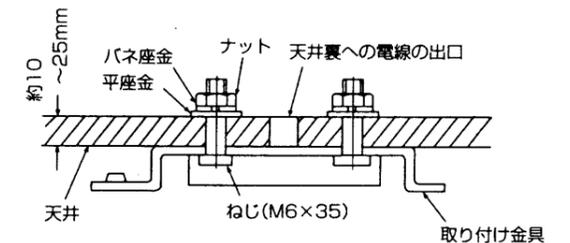
1. 本体から取り付け金具をはずします。

本体の止めねじをゆるめ、本体より取り付け金具を横に引いてはずします。



2. 取り付け金具を取り付けます。

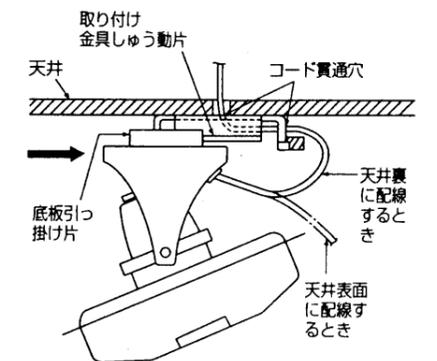
付属品のねじ(M6×35)、平座金、バネ座金、ナット(各4ヶ)で取り付け金具を天井面に確実に固定してください。



3. 本体を取り付け金具に差し込みます。

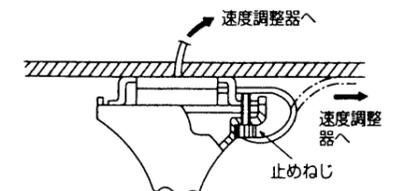
取り付け金具のしゅう動片と本体底板の引っ掛け片をあわせ水平方向に差し込みます。

- 天井裏に配線するときは、初めに取り付け金具のコード貫通穴を通してコードをはわしてください。



4. 本体を固定します。

止めねじを確実に締め付け、本体を取り付け金具に固定します。



速度調整器の取り付けと結線方法

壁や柱に直接取り付ける場合

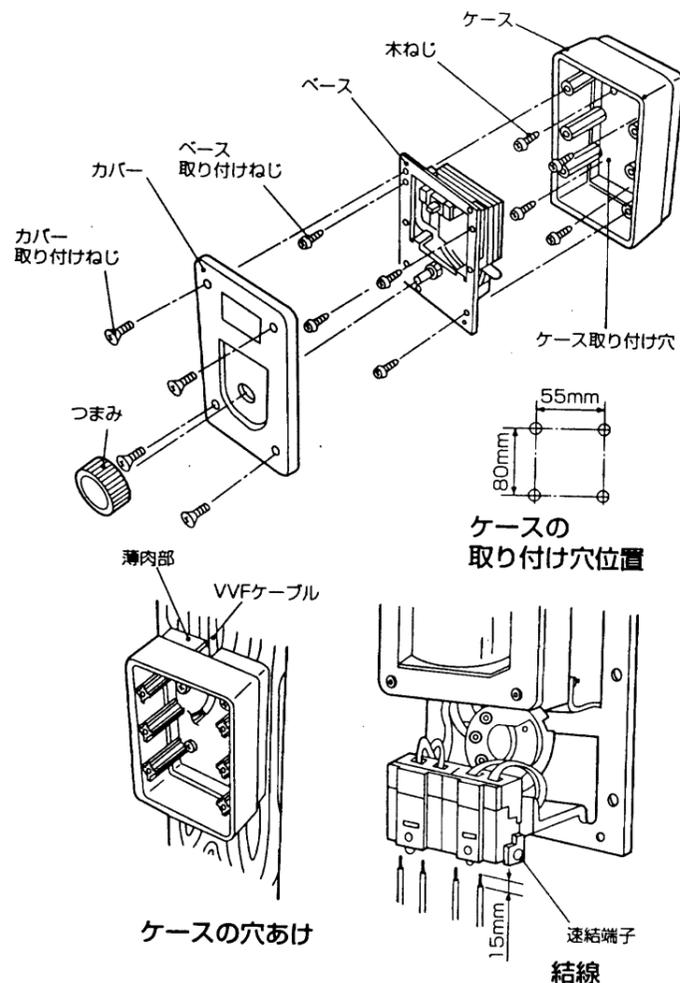
① 速度調整器のつまみを引き抜き、カバー取り付けねじ(4本)、およびベース取り付けねじ(4本)をはずし速度調整器を分解します。

② ケースの薄内部に穴をあけVVFケーブルを通します。
③ 速結端子に本体リード線、電源を結線します。(結線図参照)

ご注意

● 製品には電源コードおよび本体と速度調整器を連結する本体リード線が付いておりませんので、VVFケーブル(φ1.6、φ2)を使用して速結端子に接続してください。
結線図および速結端子の表示ラベルに従って正しく結線してください。
速結端子に接続する側の芯線むき長さは15mmです。芯線が見えなくなるまで十分に差し込んでください。

④ ケース取り付け穴4か所を用い付属の木ねじ(φ4.1×20)で壁または柱に取り付けます。
⑤ ①と逆の順序で組み立てます。



壁に埋め込んで取り付ける場合

① 速度調整器のつまみを引き抜き、カバー取り付けねじ(4本)、およびベース取り付けねじ(4本)をはずし速度調整器を分解します。

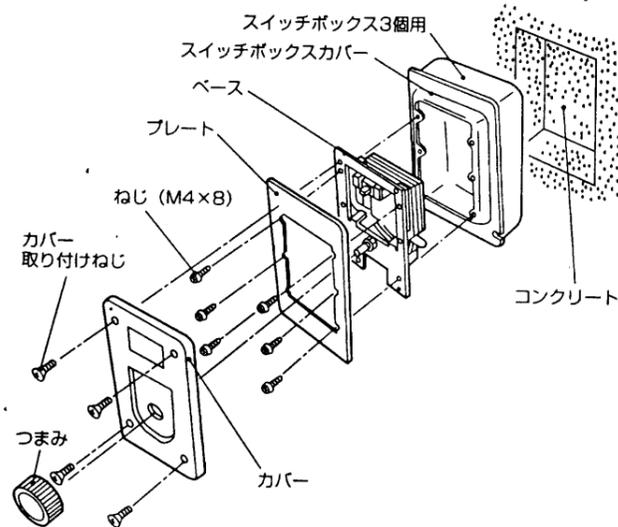
② 壁にJISC8336、3個用スイッチボックス(スイッチボックスカバー付き、付属品外)を埋め込みます。(ケースは不要になります。)

③ 壁や柱に直接取り付ける場合の③と同様に結線します。

④ ベース、プレートを付属のねじ(M4×8)6本でスイッチボックスカバーに取り付けます。

⑤ カバーをカバー取り付けねじで取り付けます。

⑥ つまみを差し込んで取り付けます。



お手入れと保管のしかた

お手入れのしかた

●必ず電源を切ってください。

警告

●お手入れの際は必ず電源を切ってください。
●感電やけがをすることがあります。

警告

●羽根、ガードをつけずにモーターを運転しないでください。
●けがをする恐れがあります。

●ガード、羽根は組み立てと逆の順序で取り外してお手入れをしてください。
●汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布でふいてください。

ご注意

- ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなど揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性せっけんなどは使わないでください。
プラスチックや塗装面が変色したり破損するおそれがあります。
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。
- プラスチック部品に油をつけないでください。変色したり破損するおそれがあります。

保管のしかた

- 扇風機が横を向いているときは、無理にもどさず、首振り運転させて正面に向けてください。
- 組み立てと逆の順序で分解し、よくお手入れのうえ湿気のすくないところに保管してください。
- モーター軸は、よく汚れをふき取ってからうすくミシン油などを塗り、組み立てるときに抜き取ったチューブをかぶせてください。
- 本体や羽根についた油は、中性洗剤を浸した柔らかい布でよくふきとってください。
●プラスチックが変色したり、破損するおそれがあります。

故障かなと思ったら

異常が生じた時は、次の点検をしてください。

症状	点検するところ
羽根が回転しない	●接続方法が違っていませんか？ ●ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか？
運転中の音が異常に大きい	●本体取付部がしっかりしていますか？ ●羽根はしっかりと取り付けられていますか？ ●羽根とガードが当たっていませんか？正しく取り付けなおしてください。

仕様

形式	定格電圧(V)	定格周波数(Hz)	最高速度の場合			首振り角度(度)	質量(kg)
			定格消費電力(W)	最大風速(m/min)	風量(m ³ /min)		
A-408S形	100	50	59	228	64	30, 60	4.4
		60	70	240	70		